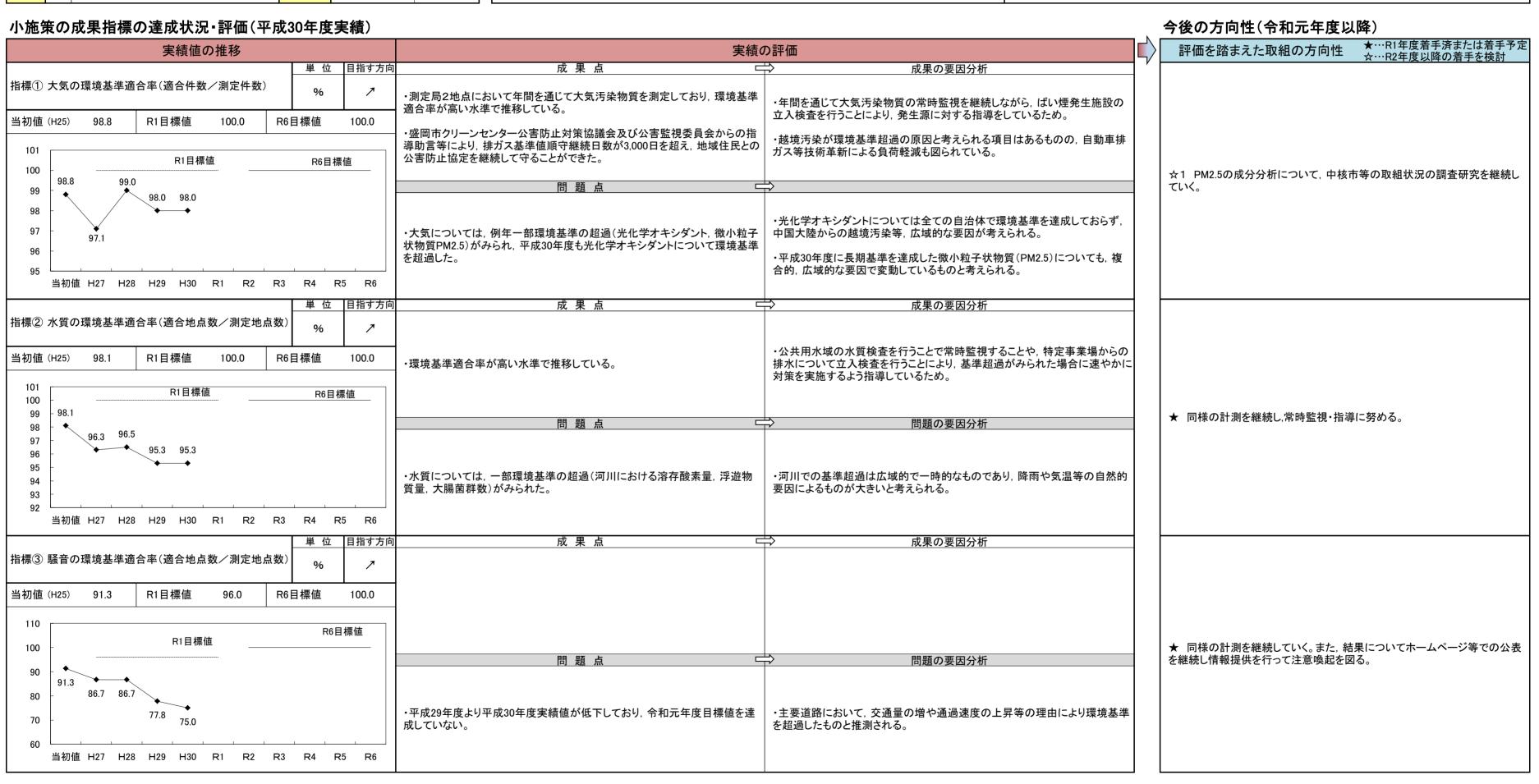
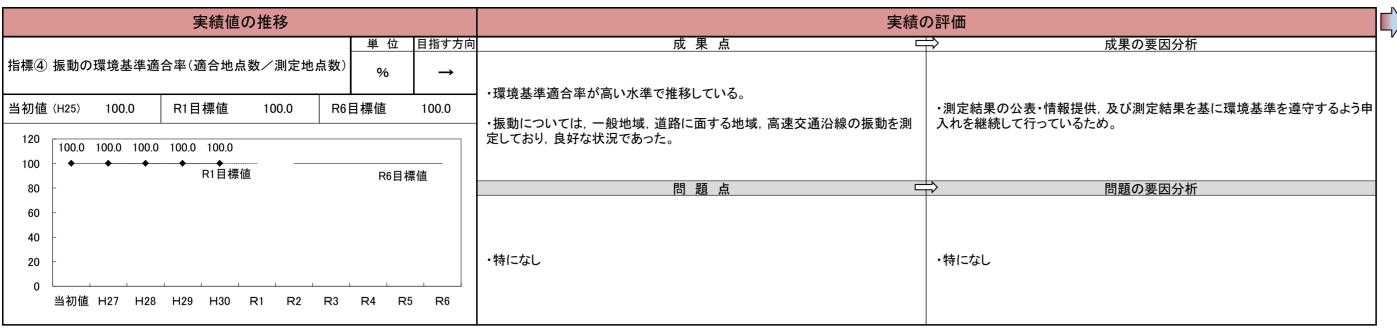
【小施策評価(平成30年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け								
基本目標	1	人がいきいきと暮らすまちづくり	小施策 主管課等	環境企画課				
施策	10	生活環境の保全	評価 責任者	千葉 信幸	内線 8410			
小施策	10-2	公害の防止	評価 シート 作成者	菅原 真理	内線 8411			

小施策の概要

	1) NEX VIN X	
	現状と課題(総合計画実施計画から転記) □	L 取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
110	本市の生活環境は、概ね良好な状況にあるが、身近な生活環境を良好に保ち続けるために、大気、水質、騒音、振動などの監視を継続して行い、公害発生を未然に防止する必要がある。	身近な生活環境が良好に保たれ、環境への負荷が取り除かれるように、大気、水質、騒音、振動などの環境監視を行い、公害を防止する。
	対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
111	環境負荷, 市民・事業者	環境負荷が取り除かれる。





	評価を踏まえた取組の方向性	★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討
う申		
	★ 同様の計測を継続していく。	